家畜排せつ物の年間発生量の記録

農場名：＿＿＿＿　年度：＿＿＿＿　記入日：＿＿＿＿　記入者：＿＿＿＿

畜種	区分	平均的な飼養頭数（頭）※鶏は千羽	1頭（鶏は千羽）当たり ふん（t/年）	1頭（鶏は千羽）当たり 尿（t/年）	ふんの量（t/年）	尿の量（t/年）	合計（t/年）	備考
乳用牛	搾乳牛		16.6	4.9				
乳用牛	乾乳牛・未経産牛		10.8	2.2				
乳用牛	育成牛		6.5	2.4				
肉用牛	肉用種 2歳未満		6.5	2.4				
肉用牛	肉用種 2歳以上		7.3	2.4				
肉用牛	乳用種		6.6	2.6				
豚	肥育豚		0.77	1.39				
豚	繁殖豚		1.20	2.56				
採卵鶏	6か月齢未満（千羽）		21.5					
採卵鶏	6か月齢以上（千羽）		49.6					
ブロイラー	（千羽）		47.5					
馬			8.4	1.8				
合計								

- 飼っている畜種の行に、平均的な飼養頭数（鶏は千羽単位）を書きます。平均的な飼養頭数は、その年の2月1日現在の頭数か、その年と前年の2月1日現在の平均などを使います。ふん・尿の量は、頭数×1頭（千羽）当たりの量です。

ミノリス（minorisu.com）

家畜排せつ物の処理の方法と処理の方法別の数量

農場名：＿＿＿＿　　年度：＿＿＿＿　　記入者：＿＿＿＿

処理の方法	ふんの割合（割）	尿の割合（割）	主な処理（堆肥化・乾燥・浄化など）	渡した先・使った先	備考
① 自家で処理し、自分の経営内で利用					
② 自家又は経営外で処理し、経営外で利用（堆肥センター・耕種農家など）					
③ 浄化処理施設で処理					
④ 焼却施設で処理					
⑤ その他（　　）					
合計（10割になるように）					

- 年間の発生量を10割として、過去1年間の処理の方法ごとのおおまかな割合を書きます。国の記録方法では、この割合を処理の方法別の数量として扱っています。
- ふんと尿を混ぜて処理している場合や固形物として処理している場合は「ふん」の欄に、液状で処理している場合は「尿」の欄に書きます。鶏は「ふん」の欄だけです。

ミノリス（minorisu.com）

管理施設（たい肥舎・貯留槽など）の点検と修繕の記録

農場名：＿＿＿＿　　年度：＿＿＿＿

点検日	施設	床・側壁・覆い（屋根）・槽の破損	汚水のもれ・しみ出し	送風装置など装置の動き	施設の外の野積み・素掘り	見つけた異常	修繕した日と内容	点検者
例 2026/4/5	たい肥舎	屋根の一部にすき間	なし	送風機 異常なし	なし	雨の吹き込みで床がぬれていた	4/12 屋根板を張り替え	山田

- 点検の間隔は、農場で決めて書いておきます。

ミノリス（minorisu.com）

堆肥・液肥の持ち出し（経営外への譲渡）の記録

農場名：＿＿＿＿　　年度：＿＿＿＿

年月日	種類（堆肥・液肥・乾燥ふんなど）	量（t・㎥など）	渡した先（氏名・名称）	有償・無償	使い道・使う場所	運んだ人・車両	備考
例 2026/10/2	完熟堆肥	4t	○○さん（耕種農家）	無償	水田への土づくり	山田・2tダンプ2回	

- 経営外に出した量を記録しておくと、年間の「処理の方法別の数量」（上の②）の割合を見積もりやすくなります。

ミノリス（minorisu.com）